

【技術の名称】 機械式継手を用いた柱梁接合部工法	性能証明番号：GBRC 性能証明 第23-10号 性能証明発効日：2023年8月8日 【取得者】 大谷製鉄株式会社
------------------------------------	---

【技術の概要】

本技術は、鉄筋コンクリート造における A 級性能機械式継手を用いた柱・梁接合部（仕口部）内ねじ鉄筋接合工法である。梁主筋に使用するねじ鉄筋を、柱・梁接合部内にてエポキシ樹脂注入機械式継手工法により接合し、柱・梁接合部を構築する。

【技術開発の趣旨】

近年、鉄筋コンクリート造建築物には、プレキャスト（PCa）工法が多く採用され、梁主筋にねじ鉄筋を使用して、機械式継手にて施工する事例が多くなっている。PCa 工法を用いる場合、PCa 梁部材の製作精度を確保し、現場での施工スピードが要求される。この様な問題を解決するために、柱・梁接合部内に機械式継手を設ける施工法として開発された。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「機械式継手を用いた柱梁接合部工法 設計指針」、「機械式継手を用いた柱梁接合部工法 施工要領書」に従って設計・施工された鉄筋コンクリート造柱梁接合部は、短期荷重時に修復性を損なうひび割れを起こさず、同指針で定める終局耐力を有する。

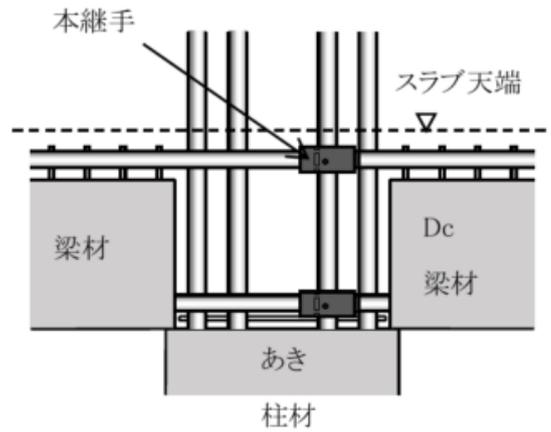


図1 本工法の概要

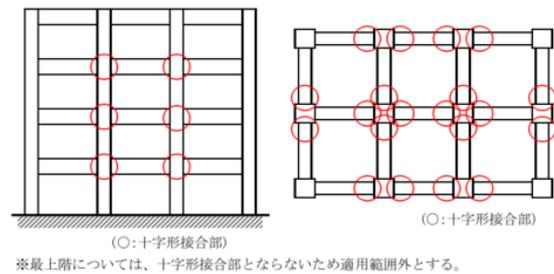


図2 対象となる柱梁接合部

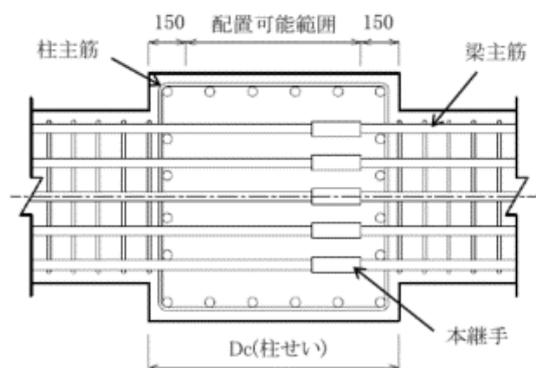


図3 継手の配置可能範囲

【本技術の問合せ先】

大谷製鉄株式会社 担当者：北林 久也
〒934-8567 富山県射水市奈泉の江 8 番地の 4

E-mail：h.kitabayashi@e-osc.co.jp
TEL：0766-84-6151 FAX：0766-82-7444